

今後の収支予測

1 収支見込について

(1) 平成30年度

本場売得額については、自場発売、他場発売は下落が続いているものの、在宅投票は引き続き好調を維持している。また、場外発売（業務協力金）については、他の地方競馬の発売は微増し、JRAの発売は増加している。その結果、歳入全体では、耐震改修工事にかかる国交付金、地方債を除いても昨年度を上回る収入が予想され、収支均衡を確保できる見込みである。

(2) 平成31年度

自場・他場発売が減少する一方で、在宅投票を現状維持と見込むとともに、開催日数を4日間増やすことにより、売得額は平成30年度を上回る見込みである。歳出については、必要な開催経費を見込み、収支均衡の見通しである。

2 耐震改修工事について

平成29年度から実施している耐震改修工事については、平成30年度中に工事完了の予定である。なお、起債の償還財源とするための減債基金については、当初計画より1年前倒しで平成29年度までに必要額を確保したところである。

3 平成31年度の競馬事業について

これまでも、黒字基調で推移していることから、平成31年度においても税金を投入する事態には陥らない見通しである。

(単位：百万円)

項 目		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	備 考	
歳 入	① 本場売得額	15,390	17,494	18,168	18,425	開催日数 83日→87日（4日増）	
	内 訳	自場発売	3,398	3,059	2,753	2,667	△7.5%/年（H28→H30増減率平均〔金沢〕）、開催日増
		他場発売	2,518	2,274	2,135	2,039	△8.7%/年（H28→H30増減率平均〔金沢〕）、開催日増
		在宅投票	9,474	12,161	13,280	13,719	±0.0%/年、開催日増
	② 場外発売 業務協力金	605	612	637	625		
	内 訳	地方競馬	512	513	514	502	△2.8%/年（H28→H30増減率平均〔金沢〕）
		JRA	93	99	123	123	±0.0%/年
	③ その他収入	127	197	348	170	入場料、地方競馬全国協会補助金など	
	④ 国交付金	0	162	115	0		
	⑤ 地方債	22	133	650	0		
小 計 ㉗=①+②+③+④+⑤		16,144	18,598	19,918	19,220		
歳 出	⑥ 販売手数料	1,461	1,766	1,895	1,953	販売額×10～17%	
	⑦ 払戻金・開催経費等	14,222	16,351	17,090	17,079		
	⑧ 耐震改修費	22	295	765	0	H28 実施設計、H29～30 耐震改修工事	
	⑨ 施設整備費	-	-	168	188	収支状況に応じて実施	
小 計 ㉘=⑥+⑦+⑧+⑨		15,705	18,412	19,918	19,220		
単 年 度 収 支 ㉙=㉗-㉘		439	186	0	0		